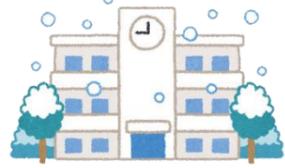


生き生き井田川



2020年12月16日発行 井田川小学校学校運営協議会
【連絡先】井田川小学校 TEL82-2021

11/12(木)第4回学校運営協議会を開催しました

〈会長挨拶より〉

6年生の修学旅行も無事に終わり、運動会も検温や消毒など、保護者のみなさん

のご理解とご協力のおかげで安全にスムーズに行うことができました。コロナ禍

の中でも開催でき、子どもたちの笑顔が見られてよかったです。PTAの役員の方、学校運営協議会の

みなさんには運営にご協力いただきありがとうございます。ありがとうございました。

〈学校長挨拶より〉

コロナ禍の中、みなさんのご意見やご協力、ご支援のおかげで運動会も無事に終わることができま

した。コロナ感染においては、隣の町でも児童の感染者が出ています。その場合、学校は3日ほど休校

になります。その間に校内消毒と感染経路の確認と濃厚接触者、接触者の確認をします。学校を再開

する際には、同じクラスに接触者が多い場合などは学級閉鎖になります。いまのところ亀山では子ども

の感染はありませんが、このような対応になると思いますのでご理解をお願いします。井田川小学校

で、もし感染者が出た場合、冷静に一緒に考えてもらうことを地域の方にもお願いしたいと思います。

今日の学校運営協議会は年度の振り返りということで、今までの活動を振り返り、来年度に繋げてい

きたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



協議事項 ~こんなことを話し合いました~

- (1) スポーツフェスティバル(運動会)の反省 ※学校だよりNo.27 HP参照
- (2) 学校運営について
 - ・11/13(金)教育長要請訪問資料より
 - ・11月更新版「学力向上推進計画」について ※学校だよりNo.30 HP参照
- (3) コミュニティ・スクール取組状況について<2020.11月現在>
- (4) めざす学校像、地域像について(R3年度学校経営ビジョン策定に向けて)
- (5) その他
 - ・12月5日(土)10:00~「ヒューマンフェスタ」in亀山への参加について
 - ・1月22日(金)15:00~「人権まちづくり研修会」への参加について

スポーツフェスティバル(運動会)の反省

(学校より)・各所にPTAの役員や運営協議会の委員が立ってくれてありがたかった。

・駐車場を地域でお借りすることができ、学校内の駐車場を安全に利用できてよかった。

・保護者によく理解協力してもらえたので、トラブルもなく開催できてよかった。

・例年からの変更事項が多かったため、PTAの役員会や学校運営協議会で話し合ったこと

や決定事項を職員間で共有することが難しかった。

・保護者が1名ずつしか参観できないため、学年別に「徒競走」と「集団演技」を動画で配信した。

(学校運営協議会委員より)・今回は学年別で席が決まっていたことで、例年問題になる早朝からの席と

りや送迎の混雑がなく大変スムーズだった。コロナが落ち着いた後も、良かった点については、次年度

のPTAで検討してもらいたい。

・人数が多いことと、保護者席が固定のため、せっかく来たのに自分の子どもを探せなかった人がいた

と聞いた。コロナのため参観できただけでも感謝の気持ちだが、そういう人がいたことは悲しい。今後

もこのような形式が続くなら、学級ごとに参観場所を決め、その前でその学級の子どもが演技する、

また道具を使うなら顔が隠れないようにするなどの配慮をしてほしい。

・今後、他の学校行事でも、PTAや教職員で担当する役割については、学校運営協議会で協力し

てもいいのではないかと。

・平日開催、保護者1名の制約があったため参加できない保護者もいた。観てほしいけど観てもらえな

い子どものケアや、観たいけど観に来られない親の思いを集約して次回にいかしてほしい。一生懸命

取り組んでいる子の素晴らしさは十分わかった上で、そうではない子や親の視点にも立ってほしい。

学校運営協議会では、そんな視点からもいろいろな意見が出せるといいと思う。

「学力向上推進計画」について

(意見) 井田っ子スマイル教室の学習講座のときに、子どもたちがよく

「音読を聞いてほしい」と言ってくる。しっかり向き合っていると高学年でもとても嬉しそうにしてい

る。家の人にニコッと笑って聞いてもらう経験によって、言葉の大切さや感情が動く大切さを学んで

いく。家庭では難しい現状であれば、ボランティアを活用して学校で取り組んでいくことも必要なの

ではないか。地域のお年寄りの方などに入ってもらえれば、双方の心の交流にもなる。今後検討して

ほしい。

(意見) みんなが同じ宿題を出されるが、一人一人学習進度も違い、どんな課題を持っているのかも

違う。その子に合わせた宿題を出してほしい。子どもにとっても親にとってもその方がいいと思う。

(学校) そのような視点はとても大切。今後、一人一台のタブレットが導入されるので検討したい。

(意見) タブレットやオンラインに対応できない子どもはさらに差が広がる。そこをフォローするのが

学校や地域の役割りだと思ふ。



コミュニティ・スクールの取り組み紹介

スポーツフェスティバルにご協力いただきました

11月4日(水)5日(木)のスポーツフェスティバルは平日開催で学年別のため、運営に携われる教職員が少なかつたため、PTAの本部役員や厚生部、教養部のみなさんとともに、学校運営協議会委員のみなさんにも活躍いただきました。コロナ対策のための検温や受付、学年ごとに総入替など例年とは違うこともありますが、保護者や地域の方のご理解とご協力のおかげで無事に開催することができました。子どもたちのはつらつとした笑顔と成長した姿を地域のみなさんとともに見守り喜び合える嬉しいひとときでした。



サル対策講習会が行われました

11月8日(日)、井田川小学校のグラウンドで「サル対策講習会」が行われました。井田川北地区はまちづくり協議会から、井田川南地区は学校運営協議会から案内をしていただき、井田川小学校区全体からたくさんの参加がありました。従来のロケット花火よりも音が大きく1回で5発発射でき、威力や効果はありますが危険もあり、取扱いに注意が必要なため、講習を受けた人しか使用できません。子どもたちや地域の安全のために企画や参加してくださったみなさんありがとうございました。



花ボランティアさんと花を育てています

11月9日(金)、「井田っ子応援団」の花ボランティアさんに教えてもらい、栽培委員の子どもたちと一緒に卒業式用の鉢と校舎前の花壇に花の苗を植えていただきました。色とりどりのパンジーやビオラのおかげで玄関前が明るくなりました。その後も定期的に、昼休みに花がらの摘み方などお世話の仕方を教えていただいています。12月の委員会ではチューリップの球根も植えました。どんな色の花が咲くのか春になるのが楽しみです。



4年生 ~防災学習~

11月18日(水)、「かめやま防災ネットワーク」の方と市の防災担当の方から避難所での食事のことや段ボールをつかったベッドや仕切りづくりなどを教えていただき、車いす体験と学校の防災倉庫の見学を行いました。段ボールベッドは700kgの重さにも耐えられると聞いてびっくり。スロープや段差で車いすを押す体験を通して、日常では気づかない不便さも実感しました。防災倉庫の中には学校が避難所になった時に使うものがびっくし蓄してあることも知りました。4年生の子どもたちは、一年間かけて様々な視点から防災のことを学んでいます。今後は学んだことを発信して家庭や地域にも防災の意識が広がることを目指します。



5年生 ~米作り~

「どんこネット川合」のみなさんと一緒に井田川小学校の実習田で育てたお米を使って、5年生の子どもたちが調理実習でお米を炊きました。今年はコロナ禍で、農作業を体験することはできませんでしたが、田植えから稲刈りまで学習し収穫を楽しむにしていた新米は格別のおいしさでした。



6年生 ~出前授業~

11月20日(金)、6年生が亀山市立博物館の学芸員さんから平安時代や鎌倉時代に作られた「鳥獣戯画」の講義を受けました。モニターにレプリカを映しながら、その歴史や鑑賞の仕方についてわかりやすく解説していただきました。動物たちがかわいらしく擬人化されていることから漫画やアニメのルーツと言われることもあります。歴史を身近に感じられました。



井田っ子スマイル教室でクッキング



しばらく中止していたクッキングの講座が久しぶりに再開しました。いつもはグループで作りますが、今回はコロナ対策のため、定員を減らし、すべての作業をひとりずつ行いました。さつまいもをつぶして生地と混ぜ、フライパンで焼いてあんこを挟むと「どら焼き」の出来上がり。初めて参加の1年生もいましたが、みんな上手にできました。「一つは自分の、もう一つはお母さんと妹にあげる」と優しい声も。洗い物に片付けと最後までやりきって満足顔の子どもたちでした。



「井田っ子応援団」随時募集中です。あいた時間や特技を活かして、子どもたちの笑顔のために、一緒に活動しませんか。ご協力いただける方は学校(82-2021)までお問い合わせください。